

フィンランド語中級講座⑤

「受動完了形」

関連する他の動画
「フィンランド語文法：中級⑬」

資料掲載サイト
「フィンランド語との対話」 [<https://yoshidakingo.com/>]

フィンランド語中級⑤：「受動完了形」テキスト

Karjalanpiirakan kanssa tarjoillaan yleensä munavoita. Munavoissa voi **on sekoitettu** keitetty kananmuna. (<https://yle.fi/a/20-156208>)

カレリアパイの | 一緒に | 出す | 一般的に | 卵バターを。卵バターでは | バターへ | 混ぜてある | ゆでられた | 卵を。

Mika Waltarin *Sinuhe Egyptiläinen* **on käännetty** 40 eri kielelle. (<https://yle.fi/a/20-156188>)

Mika Waltari の | 『シヌヘ・エジプト人』は | 訳してある | 40 の | さまざまな | 言語へ。

Maasta **on lähetetty** muun muassa Venukseen ja Marsiin avaruusluotaimia.
(Heippa 3, 58)

地球から | 送ってある | 中でも | 金星へ | そして | 火星へ | 宇宙探査
機を。

Suomessa on tärkeää tulla ajoissa töihin. Työ alkaa ja loppuu tarkasti
silloin, kun **on sovittu**, esimerkiksi kello 9.00 ja kello 16.00. (Koto-Suomi,
158)

フィンランドでは | である | 重要な | 来る | 時間まで | 仕事へ。仕事
は | 始まる | そして | 終わる | 正確に | [そのときに | ~のときに |
約束してある] | 、たとえば | 9 時に | そして | 16 時に。

Kekkosta **ei ole unohdettu** rajan takana Karjalassa: "Ei lasta, ukkoa tai mummoa, joka ei tietäisi" (<https://yle.fi/a/3-9049404>: 2015 年 7 月 16 日)

Kekkonen を | 忘れていない | 国境の | 向こうで | カレリアで : 「いない | 子どもは | 爺さんは | あるいは | ばあさんは | 、それは | 知らないだろう。」

Kommentti: Suomi esitti Malmössä ihmeen, jollaista **ei ole** ennen **nähty**.
(<https://yle.fi/a/74-20131562>: 2024 年 12 月 16 日)

コメント : フィンランドは | 見せた | マルメで | 奇跡を | 、そのようなものを | 以前は | 見たことはない。

Susi **oli nähty** samalla alueella myös aikaisemmin päivällä.
(<https://yle.fi/a/74-20150063>: 2025 年 3 月 17 日)

狼を | 見かけていた | 同じ | 地域において | また | 以前に | 昼に。

Rakennustarkastajaa tervehti haulikkomies – rantasauna **oli tehty** ilman lupaa. (<https://yle.fi/a/3-8015680>: 2015 年 5 月 28 日)

建築検査官に | あいさつした | ライフル男が一岸辺のサウナを | 作っていた | [~なしで | 許可]。

Seuraava yleiskieleen hyväksyttävä puhekielinen ilmaisu saattaa olla kaksoispassiivi. Tällä hetkellä lautakunnan mukaan pitää käyttää muotoa "**ei ollut tehty**", puhekielessä taas käytetään muotoa "ei oltu tehty", mikä on virallisen kielinormin vastainen. (<https://yle.fi/a/3-7077051>: 2014 年 2 月 8 日)

次の | 標準語へ | 受け入れられるべき | 話し言葉の | 表現は | かもし
れない | である | 二重受動。この | 瞬間に | 委員会の | よれば | なけれ
ばならない | 使う | 形を | 「ei ollut tehty」 | 、話し言葉では | 一方 | 使
う | 形を | 「ei oltu tehty」 | 、それは | である | 公式の | 言語規範の |
反するような。

Etelä-Ruotsi on valonpilkahdus maan koronatilanteessa – Lääkäri: "Jos muualla maassa olisi tehty kuten Skånessa, ihmishenkiä olisi säästetty."
(<https://yle.fi/a/3-11428285>: 2020 年 7 月 2 日)

南スウェーデンは | である | かすかな光 | 国の | コロナ状況において
一医師：「もし | 他の場所で | 国の中で | したであろう | [~のように
| スコーネにおける] | 、人命を | 救えたであろう。」

フィンランド語中級⑤：「受動完了形」解説

●完了形

完了形は、動詞 olla と過去分詞を組み合わせる。

●受動完了形

受動の完了形では、olla は on, oli, olisi という 3 人称単数の形、過去分詞は受動過去分詞の形になる。

	肯定		否定		
受動現在完了形	on	sanottu	ei	ole	sanottu
受動過去完了形	oli			ollut	
条件法受動完了形	olisi			olisi	